

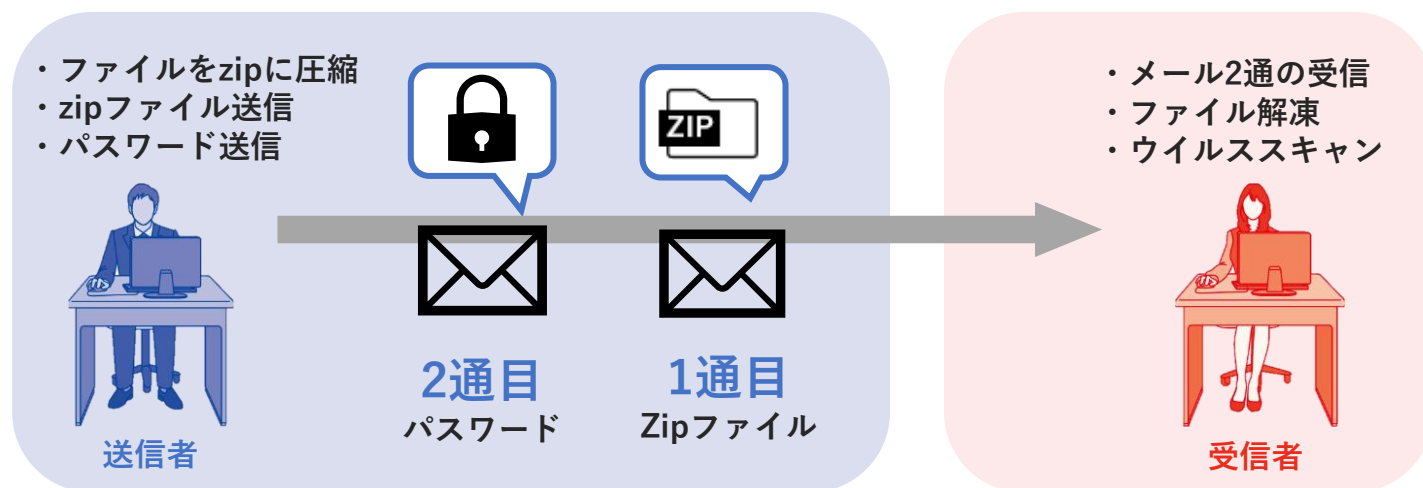
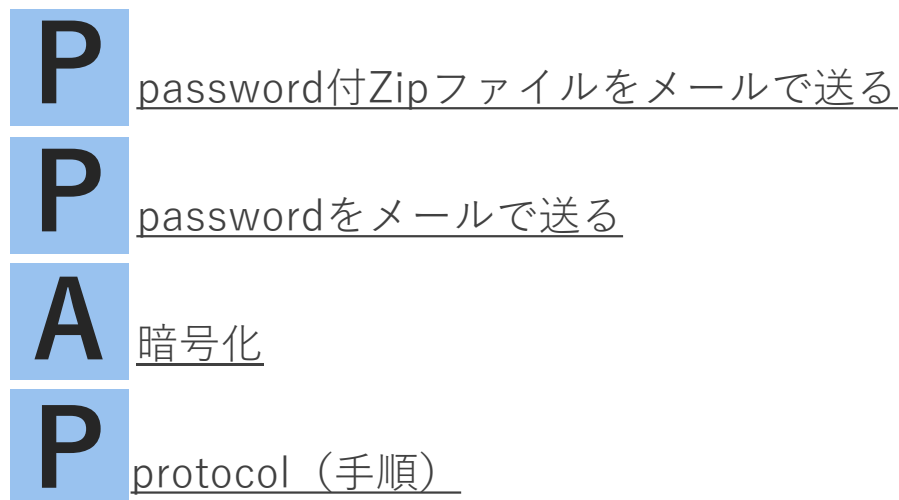
どこでもキャビネットで 脱PPAP！

目次

- 00 PPAPとは？
- 01 「問題」 PPAPの問題点
- 02 「解決」 どこでもキャビネットで脱PPAP！
- 03 「方法」 ファイルダウンロードのリンク共有
- 04 「料金」 4 プランの料金・容量
- 05 「体験」 14日間の無料トライアル

PPAPとは？

- PPAPとは、暗号化したzipファイルをメールに添付し送信したあと、別のメールでzipファイルのパスワードを送信する、ファイル共有方法



- 2020年に日本政府がセキュリティ対策の観点からも、受け取る側の利便性からも適切なファイル送信方法ではないという理由でPPAP運用廃止を発表したことで、多くの企業・行政機関で「脱PPAP」の動きが広がっています。

01 問題

PPAPの問題点・デメリット

安全面

問題点① ウイルス感染リスク

パスワード付きZipファイルはウイルスチェックが出来ない。

問題点② 誤送信対策

PPAPのファイル共有では、誤送信してしまっても後からファイルやメールを取消できない。

問題点③ 送受信の手間

メール2通の受信・パスワード入力・ファイル解凍・ウイルススキャン・・・と手間が多い

問題点④ スマートフォン非対応

Zipファイルの解凍はデバイスが限られていて、外出先でのファイル確認に不便。

運用面

02 解決

どこでもキャビネットで脱PPAP！ 「ファイルダウンロードのリンク共有」

PPAPの問題点

どこでもキャビネットでできること

① ウイルス感染のリスク



ファイルをオンラインストレージに登録する際、アップデート時に自動でウイルスチェックを行う。

② 誤送信対策



万が一誤送信してしまった場合は、ファイルの削除ができ、送信先が閲覧できないよう設定できる。

③ 送受信の手間



Zipファイルの圧縮・解凍の手間がなくなる。また、メールだけでなくチャットでもファイルリンク共有ができる。

④ スマートフォン非対応



マルチデバイス対応のため、社内外問わずファイルの確認ができる。

03 方法

「ファイルダウンロードのリンク共有」

step1

アプリダウンロード

Windowsクライアント版アプリは
どこでもキャビネット会員サイト
よりダウンロード可能。

[会員サイトはこちら](#)



※ブラウザからのファイル送信も可能

step2

送信リンク作成



① 送りたいファイルを
右クリック

② パスワードと有効期限を設定

③ 「リンクを作成する」をクリック

step3

リンク共有



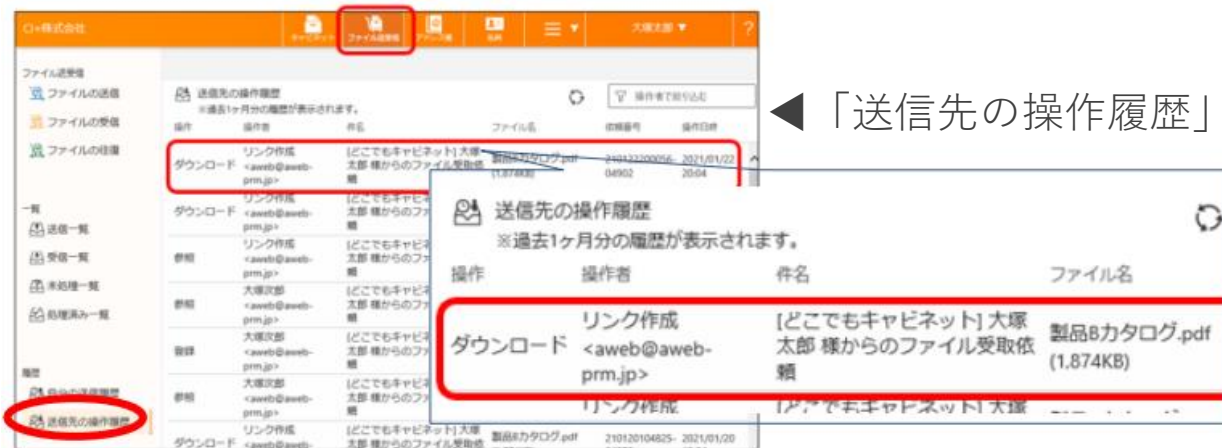
作成したリンクをコピーし、
メールまたはチャットの本文に
貼付けて送信で完了！

(パスワードも同様にメールやチャットで
通知する)

送信後

履歴確認

「送信先の操作履歴」で受信者側の閲覧履歴の確認ができる。
万が一、誤送信してしまった場合は「送信一覧」から
ファイル削除が可能。



◀「送信先の操作履歴」画面

04 料金

どこでもキャビネット4つのプラン

人気

少人数での
利用に最適

50G

月額基本料金
3,630円 (税別)

ユーザー数
10

容量
50GB

社内外のユーザー
でファイル共有

100G

月額基本料金
6,050円 (税別)

ユーザー数**50~**

容量
100GB

大企業向け
大型ストレージ

1TB

月額基本料金
60,500円 (税別)

ユーザー数
1,000~

容量
1TB~

NEW

多要素認証で
セキュリティ強化

セキュア版

月額基本料金
12,100円 (税別)

ユーザー数
200~

容量
200GB

05 体験

14日間、無料でお試しできます！

● トライアル申込方法

[トライアル申込ページはこちら](#)

